

各位

2022年12月12日
読売テレビ放送株式会社

番組スタッフによる記録媒体の紛失について

当社番組スタッフが、番組に関する編集用の映像素材が入った記録媒体を、12月10日に紛失しました。

12月10日早朝、当社番組スタッフが電車内で記録媒体が入ったカバンを紛失、警察に遺失物届を提出しました。電車内で居眠りをしていたところ盗難された可能性が高い状況です。

記録媒体は個人所有のもので、放送前を含む複数の番組に関わるロケ取材やスタジオ収録した映像素材が入っていました。記録媒体にはロックがかかっていませんでした。

番組映像素材を社外に持ち出す際には、個人所有の記録媒体の使用は禁止されていましたが今回ルールが守られていませんでした。

読売テレビでは、番組出演者など関係先に事情を説明するとともに謝罪を行っています。

読売テレビでは今回の事態を重く受け止めております。社内ルールの徹底や管理の適正化を図り、再発防止に努めてまいります。

(記録媒体に保存されていた映像)

- ・『大阪ほんわかテレビ』のロケ素材とスタジオ収録素材
- ・『ベストヒット歌謡祭直前バズり動画で徹底解剖SP』のスタジオ収録素材、MV素材
- ・『カミオト-上方音祭-2022』のロケ素材

(読売テレビコメント)

番組制作にご協力いただいた皆様、関係者の皆様に深くお詫びいたします。番組映像素材に関する社内ルールの徹底や管理の適正化を図り、再発防止に努めてまいります。